

安井 陸 将 補 着 任



発行所
明野駐屯地
広報班



着任式



献花



令和3年3月26日、安井 寛（やすい ひろし）陸将補が、中部方面総監部幕僚副長（防衛）から、第39代陸上自衛隊航空学校校長兼ねて明野駐屯地司令に着任しました。
安井将補は航空学校長として、
「継承・改革・挑戦」
駐屯地司令として、
「居心地の良い駐屯地」
「地域との連携」
を要望しました。

第39代陸上自衛隊航空学校長 兼 明野駐屯地司令



陸将補 安井 寛
(やすい ひろし)

【略歴】

- 昭和63年9月 第3飛行隊
- 平成4年3月 東北方面航空隊
- 21年12月 陸幕航空機課 総括班長
- 23年4月 第1輸送ヘリコプター群長
- 25年8月 陸幕航空機課長
- 27年8月 北部方面航空隊長
- 29年12月 東北方面総監部 人事部長
- 令和元年12月 中方総監部 幕僚副長（防衛）
- 3年3月 現職

関口将補 ご勇退

関口勝則陸将補は、令和2年3月18日から、陸上自衛隊航空学校長兼ねて明野駐屯地司令として勤務され、この度、35年の自衛隊での勤務を終え、令和3年3月25日付でご勇退されました。
関口将補のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。



令和3年度
家族向け
オリエンテーション



4月2日明野駐屯地で、転入・新婚家族向けオリエンテーションを行いました。このオリエンテーションは、転入家族や新婚家族の生活環境の変化に伴う不安を少しでも取り除き、新たな職場に対する理解と信頼感を得ることを目的としており、参加した隊員ご家族は、明野駐屯地及び周辺に関する情報や福利厚生事業の説明を受けた他、航空機整備の現場や救難消防車など楽しそうな様子で見学をしていました。



部

隊

航空学校整備部



エンジン整備慎重に！

航空学校整備部は、「いかなる変化にも対応できる強靱な航空戦士を育成する」基盤を航空補給整備の面から支えるために、練習ヘリコプターTH-480Bをはじめ4機種を保有し、操縦学生教育等のために航空機を維持管理しています。本部機能の他、航空機の第

2・第3段階整備及び航空通信整備を担当する第1整備課、これを支える検査業務、補給業務を担当する第2整備課が連携し、任務達成のため整備部一丸となつて、日々誇りを持って業務に臨んでいます。整備部は、日々の点検から予防整備、そしてエンジン換装等の重整備まで実施しており、整備技術・指導力の向上を目指し中・初級陸曹にとつて、格好の修行の場になっています。また、整備部では「自分たちの後輩は自分達で育成する。」を信念に、皆が力を合わせ陸曹候補生を育成する教育や新隊員特技課程を熱意と愛情をもって取り組んでいます。「陸上航空の総本山」を支える整備部を今後ともよろしく願います。



UH-60JA エンジンスタート！



TH-480B フライトは飛行後点検終了まで



夢を抱きしめ新隊員 前進せよ！



激烈指導！ 目指せ未来の陸曹！

飛行教導隊



異機種編隊飛行



AH射撃



教育支援



発着艦訓練

このため、AH1S射撃、夜間を含む発着艦訓練、寒冷積雪地訓練、高標高地訓練等のあらゆる環境下における任務遂行能力の向上に努めています。飛行教導隊は教育訓練機能の整備に伴い、H31年3月26日に教育支援飛行隊から飛行教導隊に改編し、学校教育の支援のみならず、「運用」できる編成に改編しました。隊本部幕僚の増加による幕僚活動の質的向上、3コ飛行班化による任務をより明確にした増強師団飛行隊としての現実的な運用場面の展示ができるようになりました。

飛行教導隊では、全隊員が全航空科部隊の指標として、誇りをもちて勤務しています。全国から飛行教導隊を希望する隊員が溢れるよう、全航空科隊員の模範として融和団結し、日々の任務及び教育・研究支援等に取り組んでいきます。

飛行教導隊は、隊長谷口2佐を核心として、航空学校、富士学校における教育訓練及び調査研究支援を任務として、各種課程教育に対して、各種課程教育に使用する展示、航空機を用いた教育の支援及び一部の操縦教育等の教官支援を実施しています。令和2年度においては、XUH-2実用試験支援、キャストイング実施基準に係る研究支援、UH用機銃架試験支援等の各種支援を実施しました。また、各種事態や大規模災害発生時においては、航空学校の実動部隊として即応し、与えられた任務を完遂することが求められています。

真珠抄

『七生報国』

鎌倉時代、南北朝時代を生きた武將、楠木正成の言葉です。太平洋戦争においては、その精神を広く国民に普及されたことでも有名です。

正成は河内（現在の大阪府周辺）出身の豪族で悪党として勢力を伸ばしていききました。その手法も実に鮮やかで、徹底的に情報収集し、実行においては適切に行動を秘匿しつつ計画的に物事を進めていくものでした。

軍略や武芸にも優れ、有名な千早城の戦いにおいてはわずか千の兵で、二十、三十倍の幕府軍を相手に三か月ほどの籠城戦を行い、しかも勝利しました。この戦いを期に幕府は威信を失い、倒幕に繋がったとされています。

では、この正成の原動力となったものは何だったのでしょうか？それは、天皇に対する忠義でありました。日の本の国の根源たる天皇に尽くし報いることが正成の人生であり、死に際においては、弟正孝とともに「七度生まれ変わっても国（天皇）に報いる。」ことを誓いました。

自身に置き換え原動力とは何か考えてみれば、それは家族であり、ともに働く同僚であり、先輩・上司、部下・後輩であり、地域・社会の人々であります。時代も状況も変わりますが、誰かのために尽くし生きることこそ、今もつと重要な心の在り方ではないでしょうか。

（第306基地通信中隊明野派遣隊長）

栄光の紹介

航空無事故飛行3000時間
航空学校第2教育部 小野1尉



「今後も感謝を忘れず、航空安全に努めてまいります。」

第241期曹士大型自動車(A)課程 大隊長賞
航空学校整備部 平澤3曹



「この賞に驕ることなく交通安全に努めます。」

第19期陸曹初級航空通信整備課程 優等賞
航空学校整備部 堀井技官



「入校で得た知識を業務で活かせるように、引き続き精進します。」

第312期基礎電子課程 優秀賞
航空学校整備部 佐々木3曹



「結果に満足することなく、さらなる知識、技能の習得に励みます。」

令和2年度初級らっぱ特技集合教育学科 優秀賞
航空学校整備部 新井士長



「今回の教育で学んだ事、経験した事を活かして、一人前のラップ手になれるようこれからも努力を欠かさず頑張ります。」

車両無事故走行5万キロ
飛行教導隊 白築1曹



「今後は、後輩の指導を主体に、引き続き交通安全を確保していきます。」

第8期生徒陸曹候補生課程後期(航空科)航空機整備(UH) 首席賞
飛行教導隊 今村3曹



「部隊の任務達成に貢献するため日々知識・技術の向上に努めます。」

第38期初級部隊無線電信課程 成績優秀賞
飛行教導隊 亀山士長



「結果に驕らず、次は「乙種陸上無線通信士」に合格できるように日々練習して練度の向上に努めます。」

中曹教育隊助教としての功績
第5対戦車ヘリコプター隊 小林2曹



「後輩育成に従事出来た事を嬉しく思います。自分自身も益々精進致します。」

初級陸曹部隊弾薬教育部長賞
第5対戦車ヘリコプター隊 金子3曹



「非常に貴重な経験をさせて頂きありがとうございます。今後は部隊に貢献できるように頑張ります。」

ラップ集合教育 最優秀賞
第5対戦車ヘリコプター隊飛行支援隊 山下1士



「これからも努力して式典等への参加や競技会で頑張っていきたいです。」

第85期初級航空管制器材整備員課程第3教育部長賞
中部方面管制氣象隊第1派遣隊 村上3曹



「努力は裏切らないと痛感しました。」

定年退官



3月1日
航空学校総務部
3等陸佐
團野 正紀



3月11日
航空学校第1教部
准陸尉
藤木 明

新着任部隊長紹介

第107全般支援大隊整備中隊
明野派遣隊長
准陸尉
わたなべ くにあき
渡邊 邦明



第107全般支援大隊(桂)から参りました。明野駐屯地での勤務を日々楽しく過ごしております。今後も派遣隊共々よろしくお願い致します。